

事業化企業コラム

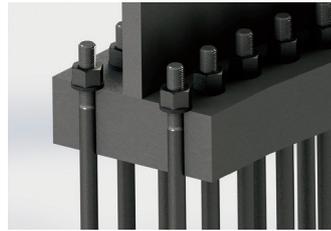
グローバル品質、 先進の締結品を 阿武隈山系の ウインドファームへ

大型風力発電プロジェクト向け高強度・高耐久、太径タワー連結ボルト、アンカーボルトの実用化開発

東北ネテ製造株式会社

実施期間 2018-2020年

実用化開発場所 いわき市



事業概要

風力発電設備の大型化に伴い、使用するボルトは高強度で太径になる傾向があります。福島県阿武隈山系における風力発電構想の大型風力発電関連事業へ参入し、地域企業からの安定したボルトの供給を行うため、「太径」、「高強度」、「高耐久性」の連結ボルト、アンカーボルトの実用化開発を実施しました。

事業化への道のり

再エネ市場では、2030年度までに3,620万kWの風力発電設備導入が予測されています。各風力発電メーカーは、大規模ウインドファームへの参入準備を進めており、東日本ウインドファームにおけるボルト供給拠点として、当社には期待が寄せられていました。回転する大きなブレードをタワーで支えている連結ボルトには疲労荷重が常にかかっています。そのため、ボルトには高強度で高耐久性（疲労特性）が求められました。トライアンドエラーを繰り返し実施することで、性能を高め、合格品である公的規格・ベンダー規格を取得、市場投入を目指す実用化開発となりました。



イノベ機構による支援

昨今の働き手不足による人材確保において県内の高校での企業説明会の場を設けて頂いたり、開発に必要な高度人材の紹介等、人材確保について多岐にわたるご支援を頂きました。実用化後の販促活動におけるビジネスマッチングのご案内等も多岐にわたる業種との提供をいただきました。今後も各種支援をいただき実用化を図ってまいります。

今後の展望

浜通り地域の復興には、地元企業の活躍が必要不可欠です。いわき地区と相双地区の企業が連携し合い、産業集積の拡大を行うことで、地元経済の活性化を図っていきたく考えております。また、大型風力ボルトの事業化に際し、製造職で福島県浜通り地域の人材の新規採用を実施しています。当プロジェクトを通し、浜通り地域への経済効果・地域振興にこれからも貢献してまいります。

東北ネテ製造株式会社

〒971-8184

福島県いわき市泉町黒須野字砂利 59 番地

創業 1943年10月18日

従業員 125名

TEL 0246-56-4751

URL <https://touhokunedi.com/>

